

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2021年3月号

2月21日開票・大分市議選

ふくま健治議員8期目当選果たす

今回の市議選は、44議席を58人で争う、大激戦となりました。



(選挙結果報告する福間)

みなさんの力強いご支援で、勝ち抜くことができました。引き続き、市議選公約の実現と来る総選挙の勝利めざし、全力をあげます。今後ご支援

ご協力をお願いします。

大分市議会第1回定例会が閉会

市議選改選後、市民の1年間の予算を決める市議会は3月10日に開会し、26日に閉会しました。私の一般質問の要旨を紹介します。

消費税5%減税、課税免除を

福間議員—新型コロナ危機のもと、世界の50の国・地域が消費税減税に踏み切っている。消費税減税は、コロナで生活に困窮している人、営業に苦しむ中小・小規模事業者にとって、最も効果的な支援策になる。政府に消費税5%への減税に踏み切ること。経営困難な事業者などには、19年度分と20年度分の消費税の納税免除を求めると。



(再質問する福間)

財務部長—「消費税は持続可能な社会保障制度と財政健全化の両面を実現するためのもの。今後の国の議論を注視する。

一時に納税することにより事業継続や生活維持が困難となる特定の事情があるときは別途「納税の猶予」の申請が可能である」

福間—国に対し、持続化給付金、家賃支援給付金の打ち切りを撤回し、第2弾を実施すること。

商工労働観光部長—「持続化給付金、家賃支援金は事業継続に重要な役割果たしていることから地域経済の状況に応じ、全国市長会を通じ再度の支給を要望していく」

福間—大分市の中小・小規模事業者等店舗家賃支援事業は前年同月比で売上げが50パーセント以上減少という要件を30パーセント以上に緩和し、多くの中小・小規模事業者等に広く行き届くようにすること。



(初回質問する福間)

商工労働観光部長—「今後も新型コロナウイルス感染症の影響等、本市経済の状況と国の施策を注視し、各方面のみなさんのご意見を伺いながら、必要な施策を迅速かつ適切に行っていく」

国保税・子どもの「均等割り減免」前倒し

福間議員—22年度より、子どもの均等割りの減免を未就学児について5割を公費で軽減することになった。未就学児までの子どもの均等割り軽減を大分市は前倒して実施すること。

市民部長—「前倒し実施した場合は、その財源は本市国保税により賄うことになるので、現時点では実施は困難」

少人数学級の推進を

福間議員—コロナ禍のもとでの分散登校により、少人数学級のよさが再確認されました。小学校の35人学級は5年間といわず前倒しで促進するよう国に強く要望すること。



教育部長—「今後の国の動向を見据えながらまずは35人学級の円滑な導入・実施に向け取り組み、子ども一人一人の主体的な学びを支えていく」

その他、福間議員は生活保護行政について

●必要な人が躊躇なく生活保護を利用できるよう「生活保護は権利」広く周知徹底すること。●「扶養照会」は本人の意思を尊重し、柔軟な対応をおこなうこと。●精神疾患、心の病のある方に対する就労指導は特別な配慮をすること。●「生活保護基準引き下げ違憲訴訟」の大阪地裁判決、原告勝訴の受け止めの4点についても、福祉保健部長の見解をたしました。

福間議員の所属委員会等が決まりました。

建設常任委員会・地域活性化対策特別委員会
議会活性化推進会議・同和対策協議会です。

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

